



充実の『秋』

【校長 太田 謙二】

朝晩は、かなり寒くなり、校庭の木々も色づき「秋」の深まりを感じる季節となりました。今日から11月。気が付けば、今年もあと2か月となりました。

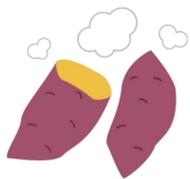
「秋」から連想するのは、「スポーツの秋」「読書の秋」「芸術の秋」「実りの秋」「食欲の秋」など様々です。いろいろな「秋」があるということは、それだけなんでもできる季節であるということだと思います。

さて、先月の10月27日、28日は、5年生全員が「白崎青少年の家」へ1泊2日の合宿に行ってきました。1日目は、まず白崎海洋公園へ行って石灰岩の美しい景色を見て、そこでお弁当を食べました。そして、白崎青少年の家へ行って入所式をすませ、つどいの広場で「モルック」という

ニュースポーツを楽しみました。その後、飯盒炊飯をしました。なかなか薪に火をつけるのが難しく苦労しましたが、どの班もおいしいご飯が炊け、カレーなどをかけていただきました。自然の中で食べた晩ご飯の味は、きっと格別だったと思います。



晩ご飯の後は、キャンプファイヤーを行いました。火の長や火の女神が現れて、みんな大盛り上がり。2日目は「フィールドサーチ」を行い、問題を解きながら各所をグループで回りました。2日間ともとても良いお天気に恵まれ、子供たちは、様々な活動を通して協力することの大切さなど多くのことを学び、そして、素敵な思い出をつくることができました。



11月は、学校開放週間や6年生の修学旅行など、まだまだこの学年も行事が盛りだくさんです。子供たちにとって「充実の秋」となるようしっかりと指導してまいります。

保護者の皆様には、先月、お忙しい中「なかのしまふれあいまつり」を開催していただきありがとうございました。子供たちは、このまつりをとても楽しみにしていました。また、今月の12日には「校内美化作業」でもお世話になります。

子供たちが落ち着いて学習等に取り組み、充実した学校生活を送ることができるよう、保護者の皆様、地域の皆様、どうぞよろしく願いいたします。